

1. 令和7年度消防演習

= 演習目的 =

- ・安全、迅速な対応のため、正確な情報伝達と人員把握を目指す。
- ・部隊の士気高揚のため、的確な行動を目指す。
- ・操法、放水技術向上のため、確実な活動を実施する。

(1) 日 時；令和7年6月1日(日) 午前9時00分集合完了

(2) 会 場；演習及び式典 魚沼市庁舎職員駐車場(雨天時；同内容で実施)
招集訓練、規律訓練、操法模範展示、分列行進
放水訓練 魚野川右岸 小出橋下流付近

(3) 服 装；活動服・キャップ・編み上げ靴 (雨天時；ヘルメット、雨具、消防長靴)、各指揮を行う者は、白手袋を持参すること。無線ハーネスを所持する者は着用する。
・放水訓練時はライフジャケット、作業手袋(軍手可)着用、必要に応じて雨合羽用意。
・模範ポンプ操法出場隊の履物は、任意とするが、運動靴、編み上げ靴等で統一すること。
(運動靴の場合、色、形状まで統一する必要はない。)

(4) 実施要領；別紙に示す

(5) 出動範囲；

① 人員 全団員

② 機械器具 ポンプ車 = 全車両、積載車 = 全車両(固定、軽積載車を含む)、消防軽トラック

但し、災害への迅速な対応を考慮して、遠隔地方面隊である第4方面隊にあつては、守門地区と入広瀬地区にそれぞれ積載車一台(団員は各4名)を待機車両とすること。

(6) そ の 他

① 全員召集信号(サイレン)は、午前8時00分に行う。

② 団本部員は、資機材積み込みのため午前7時30分団車庫前に集合。

③ 車両誘導係は、地元第2方面隊10名とし、午前8時00分**本会場**に集合。

④ 会場設営及び撤収要員として、第1・3・4方面隊から各5名を派遣することとし、終日、会場係員とする。(午前8時00分に本会場に集合完了すること。)

⑤ 集合の際には、出来るだけ乗り合わせにて集合し、演習会場への車両の進入は、係員の指示に従って行うこと。

⑥ 駐車場

(模範ポンプ操法出場隊) 集合完了前に会場内へ誘導、コースに機材下ろし、指定場所に駐車する。演習終了後、機材の積み込みを行う。

(放水訓練隊) 午前8時00分に放水会場に参集、機材と団員1名を残し、演習会場に参集、指定場所に一列横隊に駐車。

(その他の消防車両) 演習会場の指定場所に一列横隊にて駐車(誘導員の指示に従う。)

(誘導・会場係の団員) 演習会場駐車場の指定場所

(分団長階級の団員) 演習会場駐車場の指定場所 ※放水訓練視察移動のため

(自家用車で参集の車両) 小出病院駐車場の指定された箇所(別紙参照)

(来賓、一般見学の方) 市本庁舎駐車場の指定場所

※駐車場内における事故等は自己責任となるので十分注意すること。

⑦ 演習会場内は禁煙とする。喫煙は休憩時間等を利用し、指定された喫煙所(奥只見観光様駐車場内)

- ⑧ タバコの吸殻・空き缶等の放置・投げ捨ては行わない。
- ⑨ 演習時の待機及び見学の際、各方面隊長の指揮のもと整然としての対応をお願いします。
- ⑩ 演習途中のコンビニへの立ち入り厳禁、飲料水等は開会式前に用意すること。
- ⑪ 市民に対する演習事前告知は、5月31日の夜間広報（19:30頃）及び前日・当日の防災無線行う。

※消防演習実施に伴い、6月1日の点検日は中止とする。

(1) 目 時： 令和7年6月1日(日)

(2) 会 場：演習及び式典（雨天時；同じ）

(3) 点 検 者：魚沼市長

(4) 部隊指揮：佐藤副団長 分列行進：本部指揮 坂大副団長

(6) 進行；田中本部長

(7) 実施細目；別紙に示す

(8) 役割分担

- | | | |
|--------------|---------|---------------|
| ① 通常点検 | 太刀川訓練部長 | |
| ② 模範ポンプ操法展示 | 太刀川訓練部長 | |
| ③ 分列行進 | 小林予防部長 | |
| ④ 放水訓練 | 角屋技術部長 | |
| ⑤ 交通誘導 | 多田副予防部長 | ※車両誘導係は最後尾に記載 |
| ⑥ 資機材運搬・設置指示 | 姉崎分団長 | ※会場係は最後尾に記載 |

3. 消防演習 実施細目・・・時刻は目安程度

【晴天・雨天同内容】

時刻	区 分	指 揮	実 施 細 目
5/31 15:00	前日準備		・団本部員と方面隊長は、会場準備と実施会場確認のため集合。 ・三部長は必要と思われる団員を招集する。 <実施内容> 演習内容の実施場所・方法の確認及び事前準備 模範ポンプ操法コース設営
6/1 7:30	当日準備 団本部員、		団本部員は、演習に使用する機材を積み込む為に集合。 団軽トラック、本部クレーン付きトラックを使用
7:50	簡易デジタル無線 機開局		各方面隊からの人員、車両報告を受ける前に、簡易デジタル無線の開局試験を太刀川副本部長が基地局1から行う。 団長→副団長→三部長→副部長→方面隊長の順番 無線が不可の時は携帯電話で代用する。
8:00	団本部員、会場設 営係（方面隊から の招集者） 会場集合	姉崎分団長	正副団長・団本部員及び各方面隊の設営係は、会場準備のため会場に集合。 8:00～8:20 本部テント設営他、演習内容の実施場所・方法の確認 8:20～8:40 車両・資機材の配置指示。各最終確認 ・模範ポンプ操法展示用水槽給水。
8:00	団員召集信号 サイレン （防災無線にて 市民に事前告 知）		サイレンは、各部・班ごとに実施し、器具庫にて人員確認の事。 ※現在存続しているサイレンのみ実施 正副方面隊長はあらかじめ決めておいた集合場所に参集し、分団長からの人員、車両の報告を待つ。 ① 部長・班長は人員、車両の報告を分団長に報告（携帯電話） ② 分団長は方面隊長に人員、車両の報告を（簡易無線） ③ 方面隊長は副本部長（基地局1）へ人員、車両の報告（簡易無線） 報告が完了した隊から順次、演習会場へ向かう
8:00	放水隊の機材搬 入開始	角屋技術部長	技術部の誘導指示に従い、放水会場への放水機材の搬入、事前設置を開始する。機材設置後、各隊1名を見張り役として放水会場に残すこと。 その他の放水訓練参加の団員は本会場に移動し演習に加わる。
～8:30	集合申告	各分団長	各分団長は自らの隊員を集合させ人員確認を行い、本部長に自分団の出動人員、機械器具を報告する。 《報告内容》 『第〇分団、総員〇〇名、ポンプ車〇台、積載車〇台、集合完了しました。』 （挙手注目の敬礼、整然たる服装に留意のこと。） ※第4方面隊は待機車両、団員も含め報告する。
8:40	臨時招集	部長以上幹部 団員全員	部長以上の幹部団員臨時招集
8:50	団長訓示 補足事項の伝達	佐藤副団長	団長、副団長、本部員、正副方面隊長 集合完了 団長による訓示を行う。補足事項の伝達

9 : 00	全団員集合完了	佐藤副団長 (部隊指揮)	① 部隊指揮をとる佐藤副団長は、ラッパ隊長に集合ラッパの吹奏を指示。(ラッパ吹奏) ② 部隊指揮をとる佐藤副団長は、集合の号令を行い、演習開会式の隊形をとる。
9 : 10	演習開会式隊形集合	佐藤副団長 (部隊指揮)	部隊指揮の佐藤副団長の指揮の下、坂大副団長並び各方面隊長は部隊指揮者(佐藤副団長)へ人員報告をする。 《報告内容》 『第〇方面隊、総員〇〇名、ポンプ車〇台、積載車〇台、集合完了しました。』 (挙手注目の敬礼、整然たる服装に留意のこと。)
9 : 15	演習開会式		隊形は、基本4列縦隊とし、(第1・第2方面隊は6列縦隊)最右翼から本部、建制順に第1方面隊、第2方面隊、第3方面隊、第4方面隊とする。
	(1)開会	田中本部長 (進行) 佐藤ミカ部長 (アナウンス)	
	(2)国旗掲揚	佐藤副団長 (部隊指揮)	部隊指揮者の号令で国旗に注目(ラッパ吹奏) 掲揚員= 会場設営係から(2名)多田副予防部長、榎本分団長
	(3)団旗に敬礼	佐藤副団長 (部隊指揮)	旗手の登壇にて、部隊指揮者の号令で部隊敬礼(ラッパ吹奏) 旗手 橘 副訓練部長
	(4)点検者に敬礼	佐藤副団長 (部隊指揮)	点検者の登壇にて、部隊指揮者の号令で部隊敬礼(ラッパ吹奏) 市長登壇のまま
	(5)人員・機械器具 出動報告	星団長	点検者の登壇にて、団長から人員・機械器具の出動を報告
	(6)団長訓示	佐藤副団長 (部隊指揮)	団長の登壇にて、部隊指揮者の号令で部隊敬礼(ラッパ吹奏)
	(7)解散	佐藤副団長 (部隊指揮)	部隊指揮は「直ちに演習を開始する」「わかれ」と号令。
9 : 40	演習開始		
9 : 40	(1)通常点検訓練	太刀川 訓練部長	1中隊ずつ実施(4中隊実施する)
9 : 40 (15分間)	第1中隊 (第1方面隊)	(中隊長) 星野弘道 方面隊長	点検補助者の()は、各小隊を示す。 第1小隊=第1分団 (小隊長: 杵渕雅敏分団長) 第2小隊=第2分団 (小隊長: 星野恵一分団長) 第3小隊=第3分団 (小隊長: 渡邊貴志分団長) 点検者; (1) 内田市長 (補助: 星団長) 遠藤徳一総務委員長 (2) 桑原消防長 (補助: 坂大副団長) 渡辺一美産業建設委員長 (3) 志田 貢副議長 (補助: 太刀川副本部長) 横山正樹福祉文教副委員長

9 : 55 (15 分間)	第 2 中隊 (第 3 方面隊) (第 2 方面隊)	(中隊長) 浅井和夫 方面隊長	第 1 小隊=第 9 分団 (小隊長： 高橋元気分団長) 第 2 小隊=第 10 分団 (小隊長： 山本和輝分団長) 第 3 小隊=第 7 分団・第 8 分団 (小隊長： _____) 点検者；(1) 内田市長 (補助：星団長) 遠藤徳一総務委員長 (2) 桑原消防長 (補助：坂大副団長) 渡辺一美産業建設委員長 (3) 志田 貢副議長 (補助：太刀川副本部長) 横山正樹福祉文教副委員長
10 : 10 (15 分間)	第 3 中隊 (第 2 方面隊)	(中隊長) 福井智文 方面隊長	第 1 小隊=第 4 分団 (小隊長： 桜井祐一分団長) 第 2 小隊=第 5 分団 (小隊長： 外角 敬分団長) 第 3 小隊=第 6 分団 (小隊長： 小宮山耕太分団長) 点検者；(1) 皆川雄二県議会議長 (補助：田中本部長) 星野みゆき福祉文教委員長 (2) 森島守人市議会議長 (補助：森山副団長) 富永三千敏総務副委員長 佐藤 肇産業建設副委員長 (3) 村上知光警察署長 (補助：佐藤副団長) 小田原警察署地域課長
10 : 25 (15 分間)	第 4 中隊 (第 4 方面隊)	(中隊長) 須佐峰幸 副方面隊長	第 1 小隊=第 11 分団 (小隊長： 糸山光介分団長) 第 2 小隊=第 12 分団 (小隊長： 井関健太分団長) 第 3 小隊=第 13 分団 (小隊長： 浅井宏之分団長) 点検者；(1) 皆川雄二県議会議長 (補助：田中本部長) 星野みゆき福祉文教委員長 (2) 森島守人市議会議長 (補助：森山副団長) 富永三千敏総務副委員長 佐藤 肇産業建設副委員長 (3) 村上知光警察署長 (補助：佐藤副団長) 小田原警察署地域課長 本部分団 (女性部・ラッパ隊) は当日の参集状況を見て、どこかの小隊に加わる。
10 : 40	(2) 模範ポンプ操 法展示 選手紹介の合図 訓練部長 選手紹介は女性部 赤白旗 2 組用意	太刀川 訓練部長	通常点検を終了した隊は直ちに模範ポンプ操法展示の準備移る。 ① 第 1 回=第 1 方面隊 ② 第 2 回=第 3 方面隊 操法開始指示 筒先側指示者 : 太刀川訓練部長 庁舎側から国道方向に向けて実施 (1 隊毎 1 コースで実施) キャップ要員 (ポンプ側) : (瀧澤幸司副訓練部長) (筒先側) : (櫻井裕介第 3 副方面隊長) ホース撤収要員担当 : (須佐峰幸第 4 副方面隊長) キャップ要員+18 名 (第 1・3 方面隊)

			資機材入替え担当 : (橘 大樹副訓練部長) ※ホースは会場隅に、他機材は水槽後方に、搬送し演習終了後に撤収する。
11 : 00	(3)分列行進 準備完了	(出発指示) 多田 副予防部長	分列行進の隊形は別紙参照 各方面隊長は、ポンプ操作展示終了後、直ちに分列行進の隊形をとり、完了後その場(前方の隊の後方 5m まで隊を移動)において待機する。
11 : 05	(4)分列行進	星団長 【団旗手】 橘 副訓練部長	標員 (2 名) ;女性部員 : (穂苅美智子班長、内田 花団員) ※標員はアナウンスで集合する。 ① 各部隊指揮者は、敬礼始点に達したとき「かしらー右」の号令を下し、部隊指揮者は手旗指示、隊員は一斉に点検者にかしらのみ、右に向け注目しながら行進する。部隊最後列が敬礼終点を過ぎたとき、部隊指揮者の「直れ」の号令により元に戻り引き続き行進を続ける。 ② 部隊最後列が敬礼終点を過ぎた時の「直れ」の号令のタイミングは、通過監視員を配置し、監視員の赤旗を合図に部隊指揮者は号令する。 ・通過監視員(1 名) 太刀川訓練部長 ・曲り角 <u>4 か所</u> はカラーコーン設置にて対応 ※各部隊最前列右翼は、号令があっても正面を向き、前隊右翼教導が進んだ線なりに行進する。 ※分列行進、閉会式には、方面隊旗も参加する。 ※本年度は全員参加にて閉会式を実施し、終了後、放水訓練会場に移動、訓練実施する為、放水隊は編成しない。
11 : 15	(5)演習閉会式	田中本部長	<u>分列行進終了後、各方面隊長は自隊を閉会式の隊形に集合させる。</u> 隊形は、基本的に 4 列縦隊とし、(但し第 1・第 2 方面隊は、6 列縦隊)最右翼から本部、次に建制順に第 1 方面隊、第 2 方面隊、第 3 方面隊、第 4 方面隊とする。
	(1) 講評 点検者 (内田魚沼市長)	佐藤副団長 (部隊指揮)	点検者の登壇にて、部隊指揮者の号令で部隊敬礼(ラッパ吹奏)
	(2) 消防長挨拶	佐藤副団長 (部隊指揮)	消防長の登壇にて、部隊指揮者の号令で部隊敬礼(ラッパ吹奏)
	(3) 県議会議長 祝辞	佐藤副団長 (部隊指揮)	県議会議長の登壇にて、部隊指揮者の号令で部隊敬礼(ラッパ吹奏)
	(4) 市議会議長 祝辞	佐藤副団長 (部隊指揮)	市議会議長の登壇にて、部隊指揮者の号令で部隊敬礼(ラッパ吹奏)
	(5) 警察署長挨拶	佐藤副団長 (部隊指揮)	警察署長の登壇にて、部隊指揮者の号令で部隊敬礼(ラッパ吹奏)
	(6) 来賓紹介	田中本部長	参集来賓の紹介

	(7) 団長に敬礼	佐藤副団長 (部隊指揮)	団長の登壇にて、部隊指揮者の号令で部隊敬礼(ラッパ吹奏) <u>支会大会出場隊へ激励費の贈呈</u>
	(8) 団旗に敬礼	佐藤副団長 (部隊指揮)	旗手の登壇にて、指揮者の号令で部隊敬礼(ラッパ吹奏) 旗手 橘 副訓練部長
	(9) 国旗降納	佐藤副団長 (部隊指揮)	指揮者の号令で国旗に注目(ラッパ吹奏) 降納員 = 開会式に同じ
	(10) 万歳三唱 市議会副議長		主唱者の登壇にて、部隊指揮者の号令で部隊敬礼(ラッパ吹奏)
11 : 55	解散	佐藤副団長 (部隊指揮) (駐車場誘導 指示) 坂大副団長	① 部隊総指揮者の佐藤副団長は、各部隊の中央に進み、各隊に対して、「閉会式の隊形を解く、解散」と号令する。 ② 各方面隊長は、部隊総指揮者に対して、本部小隊長の「総指揮者に一」の号令につづき、各方面隊長が一斉に「かしら一中」、と号令し、自らは足を動かさず上体を向けて挙手注目の敬礼をする。 ③ 各方面隊長は、部隊総指揮者の敬礼が終了した後、「直れ」と号令する。 副分団長以下団員は解散とする。 分団長以上の団員は車両に分乗にて庭山医院に移動し、土手沿いに徒歩にて訓練会場に移動、見学する。 終了後、現地解散。 来賓、ラッパ隊はバスにて放水会場に向かう。 会場設営・撤収係の団員は消防職員、太刀川副本部長、小林予防部長、姉崎分団長、榎本分団長と共に会場の後片づけ、機材収納後に解散。 (団資機材車) 坂大副団長、森山副団長、角屋技術部長 ※放水訓練、駐車場誘導の為、先陣を切り移動する (団指令車) 星団長、田中本部長、佐藤副団長
12 : 10	放水訓練開始	(点検者) 内田市長 (補助: 訓練 責任者) 森山副団長 (部隊指揮) 角屋技術部長	別紙にて 会場: 魚野川小出橋下流右岸河川敷 放水隊: ポンプ車 1・5・6・7分団 積載車 2・3・4・8・9・10・11・12・13分団 ※V25 小型ポンプ、古いポンプ (河川に油膜が流れる恐れ) は使用 NG
12 : 40	放水訓練終了		点検者に訓練終了申告 部隊指揮者の号令で解散、撤収

車両誘導 (第2方面隊 10名)

会場係 (第1、3、4方面隊各5名)

第1方面

第3方面

第4方面